

## 新型コロナウイルス感染事例について（経過報告）

- 令和4年1月11日、当院職員1名が私的に県外に旅行した後、無症状の状態勤務し、念のため自主的に院内でPCR検査を実施したところ新型コロナウイルス陽性が確認され、県央保健所に届出を行いました。（県から公表済）
- また、患者様や職員の接触歴を確認した上で、保健所が判断した濃厚接触者2名を含む患者様や職員について直ちにPCR検査を行い、全員の陰性を確認しました。
- 更に、外部との接触など一部を制限して経過を注視してまいりましたが、保健所による濃厚接触者に対する3回のPCR検査でいずれも陰性が確認され、保健所から1月20日で自宅待機期間が終了する旨の連絡がありました。
- 以上のことから、新たな感染者の発生がなく、保健所の指導による自宅待機期間が終了しましたので、当院は1月21日から通常診療に復しておりますので、お知らせします。
- 観察期間中、患者様及びご家族様をはじめ関係各位に多大なご理解とご協力を賜りましたことについて、心から感謝申し上げます。
- 当院は、今後とも新規感染者の早期探知と迅速な感染拡大阻止、地域におけるコロナワクチン接種事業に努力してまいりますのでご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年1月21日

一般財団法人みちのく愛隣協会  
東八幡平病院長 及 川 忠 人